

# 飛驒法人会だより

No.231  
2022

令和4年11月20日 第231号 発行所 高山市花里町3 (公社)飛驒法人会 発行人 洲岬孝雄/編集人 住 宏夫

ウェブサイト <https://hida-hojinkai.com/>  
メールアドレス hidahojn@siren.ocn.ne.jp

TEL 0577-34-2201  
FAX 0577-33-1093

秋



## 目次

- 税を考える週間特集 ..... 2～9  
・税を考える週間特集・納税表彰 ・税に関する高校生・中学生の作文表彰  
・小中学生の「税に関する作品」表彰
- 税務署からのお知らせ ..... 10～11  
・軽減・インボイスコールセンター  
・消費税のインボイス制度等説明会のご案内
- 第2回理事会・福利厚生制度推進連絡協議会 ..... 12
- インターネットセミナーのご案内・法人会全国大会 千葉大会 ..... 13
- 休憩室.....「我ら飛驒人！担ぎ上げろ！零宮祭」 ..... 14～15
- 事業所訪問.....株式会社ナガセスッポン養殖場 ..... 16～17
- とんなんしいぺい(支部短編ニュース) ..... 18～19
- 青年部会だより・女性部会だより ..... 20～21
- 読者の窓 ..... 23
- 税に関する絵はがきコンクール 入賞作品・編集後記..... 24



下呂市小坂町赤沼田



下呂市小坂町湯屋



下呂市小坂町湯屋



下呂市小坂町赤沼田

# 「税を考える週間」

## テーマ：「これからの社会に向かって」 令和4年11月11日(金)～17日(木)

国税庁では、国民の皆様にも租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

### 1 国税庁ホームページによる広報

「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介。

### 2 SNSを利用した広報

国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」に新着動画を掲載するとともに、新着情報をTwitterで発信。

### 3 講演会の実施や関係民間団体等との連携

社会人、大学生や専修学校生等を対象とした講演会や説明会を実施。

関係民間団体・地方公共団体等と連携して、各種イベントを全国各地で実施。

## 令和4年度 納税表彰

法人会活動を通じ、令和4年度納税表彰を受表彰された法人会会員の皆様の栄誉をたたえ、ここにご紹介します。

永年のご功績に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

## 名古屋国税局長表彰

(敬称略)



(公社)飛騨法人会  
副会長 柳 七郎

## 高山税務署長表彰

(敬称略)



(公社)飛騨法人会  
理事 小坂 守



(公社)飛騨法人会  
理事 杉山 和宏

## 飛騨税務推進協議会表彰

(敬称略)



(公社)飛騨法人会  
常任理事 河尻 和憲



(公社)飛騨法人会  
理事 新谷 政晴



(公社)飛騨法人会  
女性部会 部会長 佛坂 尚子

# 税を考える週間 - Snap集① -



## 税に関する高校生の作文表彰

国税庁では、我が国の次代を担う高校生に、国や地方公共団体の財政を支える租税の意義や仕組みを正しく理解していただくため、昭和37年から高校生を対象に「税に関する高校生の作文」を募集しています。

今年も飛騨地区の高校生の皆さんから多くの応募作品が寄せられ、その中から次の方の作品が優秀な作文として選ばれました。入賞された方には表彰状と記念品が贈られます。(敬称略)

### 高山税務署長賞

岐阜県立飛騨高山高校ビジネス科3年 谷本 偲

#### 『税の大切さ』

私たちは、日々の暮らしの中で消費税を負担していますが、税には他にも多くの種類があります。例えば、所得税や法人税、相続税などです。このように国民が税を納めることで社会は成り立っており、私自身も何一つ不自由なく楽しく幸せな毎日を送ることができています。税を納めることは国民の義務ですが、もし税がなくなってしまうと、道路も整備されず、必要な医療を受けることも難しくなります。また、町がゴミだらけになったり信号も動いていないなど、私たちの生活に想像もできないほどの悪影響がでてきます。

私たちが当たり前のように利用している公共サービスがなくなってしまうと。ただ税を納めるのではなく、私たちが納めている税は、私たちの生活を豊かにしてくれる大切な役割を果たしているのです。私が幼い頃、祖父は救急車の方々、病院の方々のおかげで今でも元気に暮らしています。もし、税がなく救急車を利用できなかったとしたら祖父は命を落としていたと思います。救急車の中で意識がなくなった祖父を救ってくださった方々の背景には税の存在がありました。税というものがあるから、多くの方の命が助かり、多くの方々が助けられていると思います。私た

ちは当たり前のように毎日を過ごしていますが、学べる環境があったり、健康に過ごすことができているのは当たり前なことではないと改めて感じました。少子高齢化が進んでいるので、今後も子どもから高齢の方まで誰もが不自由なく楽しく過ごしていける未来であってほしいと思います。私たちが納めている税は自分自身だけでなく国民の方々の役にも立っている素晴らしいものだと思います。

税について深く知らない部分もありましたが、前よりももっと深く税の大切さについて学ぶことができました。今後は、消費税のほかにも多くの税を納めていく年齢になるので、税について知ることができてよかったと思うし、多くの方に感謝をしながら生活していきたいと思います。



## 税に関する小学生の習字表彰 (敬称略)



### 【飛騨税務連絡協議会長賞】

高山市立江名子小学校 5年 岸 本 那 奈

### 【飛騨法人会長賞】

高山市立国府小学校 6年 杉 山 心 瑚

### 【名古屋税理士会高山支部長賞】

高山市立西小学校 6年 長 瀬 保奈実

### 【飛騨納税貯蓄組合連合会長賞】

高山市立東小学校 6年 村 田 優 佑

### 【優秀賞】

高山市立南小学校 6年 安 藤 実 咲

下呂市立萩原小学校 6年 松 井 ななみ

下呂市立竹原小学校 6年 島 田 悠萌伽

### 【飛騨納税貯蓄組合連合会 努力賞】

高山市立北小学校 6年 幅 友 那

高山市立山王小学校 6年 天 木 葵

高山市立江名子小学校 6年 寺 垣 珂 瑚

高山市立新宮小学校 5年 大 森 花 嶺

高山市立花里小学校 6年 高 橋 愛 瑠

高山市立清見小学校 5年 中 村 こなつ

高山市立莊川小学校 5年 渡 邊 佑 月

高山市立久々野小学校 6年 三 輪 一 華

高山市立朝日小学校 6年 森 本 悠 久

飛騨市立古川小学校 5年 井ノ上 知 紗

下呂市立宮田小学校 5年 今 井 亜 海

下呂市立上原小学校 6年 山 下 葉 奈

下呂市立中原小学校 5年 丹 羽 風 花

## 令和4年度「税の標語」入賞作品 (敬称略)

### 【高山税務署長賞】

## 「税学び 町の景色 ふとかわる」

飛騨市立古川中学校3年 阿近 翔真

### 【飛騨間税会会長賞】

## 「税金は 明日につなぐ 未来へのたすき」

高山市立松倉中学校1年 倉田 柑菜

### 【飛騨間税会入賞】

飛騨市立古川中学校3年 益田 侑英      飛騨市立古川中学校3年 田之下 育太郎  
飛騨市立神岡中学校3年 米澤 愛徠      飛騨市立神岡中学校3年 工藤 碧月

## 令和3年度 税に関する絵はがきコンクール入賞作品 (敬称略)



女性部会長賞  
高山市立丹生川小学校6年  
井上 るか



高山税務署長賞  
飛騨市立古川小学校6年  
山腰 虎丸



飛騨法人会長賞  
高山市立栃尾小学校6年  
中野 舞佳



副部会長賞  
飛騨市立古川小学校6年  
清水 桜侑



副部会長賞  
下呂市立金山小学校6年  
田口 紗衣

### 【優秀賞】

飛騨市立神岡小学校6年 西 結 徠      下呂市立下呂小学校6年 仲 藍 来  
飛騨市立古川小学校6年 北村 心美      下呂市立尾崎小学校6年 熊崎 夢香  
飛騨市立古川小学校6年 小枝 梨乃      下呂市立尾崎小学校6年 永井 久留美  
飛騨市立古川小学校6年 野村 芽衣

(注) 令和3年度税に関する絵はがきコンクール入賞作品は、令和3年12月に受賞された作品を記載してあります。  
(受賞者の学年も受賞された当時の学年です。)

## 令和4年度 税に関する絵はがきコンクール入賞作品 (敬称略)



### 【優秀賞】

下呂市立金山小学校 6年	山崎 月子	下呂市立尾崎小学校 6年	熊崎 結夏
下呂市立金山小学校 6年	今井 宏哉	高山市立清見小学校 6年	森下 陽向
下呂市立金山小学校 6年	刘 思彤	高山市立丹生川小学校 6年	下谷 旺大

## 税を考える週間 - Snap集② -

【税金パネル展】 ~11月11日(金)~17日(木) ルビットタウン高山~



# 軽減・インボイスコールセンター (消費税軽減税率・インボイス制度電話相談センター)



消費税の軽減税率制度及びインボイス制度に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。

電話番号

0120-205-553 (無料)

受付時間

9:00~17:00 (土日祝除く)

音声ガイダンスに沿ってお知りになりたい内容の番号を選択してください。

インボイス制度の  
登録申請手続に  
ついて知りたい方  
➡ 「1」

帳簿・請求書など  
の記載事項に  
ついて知りたい方  
➡ 「2」

その他の軽減税率制度・  
インボイス制度に  
ついて知りたい方  
➡ 「3」

- 税務署での面接による個別相談（関係書類等により具体的な事実等を確認させていただく必要のある相談）を希望される方は、あらかじめ電話により面接日時等を予約していただくこととしておりますので、ご協力をお願いします。ご予約の際は、最寄りの税務署にお電話いただき、音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。

軽減税率制度及びインボイス制度に関する情報については、  
国税庁ホームページ（[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)）の「消費税の軽減税率制度・  
適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」をご覧ください。

下のコードから  
サイトへ



## 事業者の皆様へ 消費税のインボイス制度等説明会のご案内

要事前予約  
参加無料

令和5年10月1日から、インボイス制度が実施されます。

事業者の皆様には、インボイス制度について理解を深めていただき、インボイス制度の実施に向けて必要な準備を進めていただくため、インボイス制度説明会を開催しますので、是非ご参加ください。

### インボイス制度説明会

インボイス制度の概要、売手・買手側の注意点、登録申請の方法等について説明します。

開催日	開催時間	定員
令和4年12月22日(木)	14:00~15:00	各20名
令和5年1月26日(木)	10:00~11:00	
令和5年4月21日(金)	14:00~15:00	
令和5年5月22日(月)	10:00~11:00	
令和5年6月23日(金)	14:00~15:00	

### (消費税の仕組みから知りたい方向け) インボイス制度説明会

インボイス制度説明会の内容に加えて、消費税の基本的な仕組み等について説明します。

開催日	開催時間	定員
令和4年12月22日(木)	10:00~11:30	各20名
令和5年1月26日(木)	14:00~15:30	
令和5年4月21日(金)	10:00~11:30	
令和5年5月22日(月)	14:00~15:30	
令和5年6月23日(月)	10:00~11:30	

### 開催場所

高山税務署(合同庁舎2階会議室)

高山市昭和町2丁目220番地

○会場収容人数の都合上、**事前予約制**としますので、事前に問合せ先まで申込みをお願いします。

### 問合せ先

高山税務署 法人課税第一部門

TEL 0577-32-1023(ダイヤルイン)

## 飛騨法人会 令和4年度 第2回理事会

●と き 令和4年9月27日(火) ●ところ 飛騨高山観光コンベンション協会3階会議室

令和4年度第2回理事会を、矢澤高山税務署長、安藤法人課税第一部門統括国税調査官をはじめとする来賓の方々をお招きし開催いたしました。

「新入会員の承認」のあと、「会員加入勧奨について」や「理事との取引報告」「執行役員の職務執行状況報告」などが報告され、引き続き矢澤高山税務署長から「雑感」と題しご講演をいただきました。



理事会の様子



矢澤署長の講演

## 福利厚生制度推進連絡協議会

●と き 令和4年9月21日(水) ●ところ ひだホテルプラザ

コロナの感染状況により延期していた福利厚生制度推進連絡協議会が厚生委員会委員、事業・組織委員会委員、青年部会・女性部会役員の出席により開催されました。

協議会では事務局より令福利厚生事業の状況について説明したあと、協力保険3社より推進施策についての説明があり、会員企業の福利厚生制度の充実と法人会の財源確保を図るため一層推進していくことを確認いたしました。



## 飛驒法人会よりインターネットセミナーのご案内

公益社団法人 飛驒法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます  
<https://hida-hojinkai.com/>

ID・パスワードは 会員ID:hj2113 パスワード:2201

視聴は無料です

会員の方は600タイトル以上のセミナーが無料で受講できます

	セミナー名	講師	分数		セミナー名	講師	分数
研修・人材育成	<b>NEW</b> 赤坂瑞宮の元教育担当者が語る スタッフの士気を高める「教育の極意」	佐野 由美子	59分	一般経営	これからの 企業ブランディング	福井 崇人	43分
	<b>NEW</b> 刑事メンタルで ピンチをチャンスに(9)	森 透匡	4分		世界のビジネスエリートが 知っている教養としての茶道	竹田 理絵	33分
	社労士が考える 円滑な人間関係を築く ためのコミュニケーション術	大野 ゆかり	33分		刑事(デカ)すぎるスキルをビジネスに	森 透匡	41分
	良好な信頼関係を築く 叱られる側の心構え(後編)	外川 智恵	35分		「鎌倉殿の13人」主人公 北条義時に学ぶナンバー2学 (前編)	福永 雅文	40分
	新規開拓営業力強化セミナー	高田 稔	40分		中小企業のSDGs経営入門	小野瀬 由一	49分
労務	中小企業でもできる多様な価値観に対応 した「新しい働き方・休み方」の推進	増田 豊	40分	税務・財務 経理	初心者でもよくわかる! 簿記・経理入門セミナー	小野 恵	83分
法律	労働問題で足をすくわれない 経営を目指して	米澤 章吾	61分		社長と会社にお金を残すための バランスシート経営	海生 裕明	110分
健康	和食伝承師(R)から見た「食と健康」 <b>NEW</b> (4)「食と健康」の話	上神田 梅雄	23分	政治経済	SDGs入門講座 ～親子でできる・家庭でできるSDGs～	福田 多美子	45分
実務家	どこにも負けない!ものづくりへの挑戦	浜野 慶一	84分		地方創生に向けた SDGs 推進	影山 貴大	54分

※掲載講師やタイトルは変更になる場合がございます。掲載されているタイトルは、ご覧いただけるものの一部です。

お問い合わせは公益社団法人 飛驒法人会事務局まで **TEL:0577-34-2201**

## 第38回 法人会全国大会 千葉大会

●と き 令和4年10月13日(木) ●ところ 幕張メッセ 幕張コンベンションセンター

コロナの影響で3年ぶりの現地開催となった、第38回法人会全国大会が千葉県千葉市の幕張メッセで、阪田渉国税庁長官、熊谷俊人千葉県知事、神谷俊一千葉市長他たくさんのご来賓を迎え盛大の開催されました。

式典前の講演会では千葉県出身のキャスター安藤優子さんより「女性がテレビで働くということ」と題し講演されました。

また、式典では令和5年度税制改正に関する提言や青年部会による租税教育活動報告があり、最後に大会宣言を採択し、次の開催地である群馬法人会連合会より開催PRがあり終了しました。



会場風景

# 休憩室

## 我ら飛騨人！ 担ぎ上げろ！ 雫宮祭

雫宮祭実行委員会 水口邦博

### 「雫宮祭とは」

新酒完成の祝いと五穀豊穡(ほうじょう)を願って、飛騨の若者が「酒だるみこし」を担ぎ、高山の町を練り歩お祭りです。

実行委員会のメンバーは、全て有志が集まった若者で構成されており、毎年その規模も、少しずつではありますが、大きくなっています。

また、自分たちで作った酒米を使い、祭の神酒「神のしずく」を作り、当日限定で販売、振る舞いを行っています。(振る舞いはコロナの感染状況により判断しております)

開催日：毎年3月第三日曜日

開催場所：高山陣屋前ひろば会場 宮前橋河川敷会場

お問合せ：雫宮祭実行委員会(高山商工会議所内) TEL.0577-32-0380(代)

### 「記念すべき第20回を迎えて」

2003年より始まった雫宮祭は当初、高山青年会議所主催によって行われました。その後、回を重ねながら、有志による雫宮祭実行委員会が発足。現在の祭りはこの実行委員会によって開催されています。

次回開催予定(2023年3月)は記念すべき第20回を迎える事となり、加えて18回、19回と新型コロナウイルス感染症により祭規模を大きく縮小しての開催を余儀なくされたため、この20回にかかる意気込みは、ひときわ大きなものとなりました。

### 「祭の神酒 神のしずく」

雫宮祭では、自分たちで作った酒米を使った神酒「神のしずく」をご神体とします。

この神酒をつくるために、田植えをしながら酒米を育て、そして酒造りが行われます。

また、酒造りは飛騨地方にある酒蔵にて行われ、開催ごとに担当してくださる酒蔵さんで酒

造されます。そのため毎回違う味の「神のしずく」を楽しめるといった声も多く聞かれます。

「神のしずく」は祭当日に披露され、その日限定で販売されます。コロナ前は会場での振る舞いも行われ、多くの観光客の方に楽しんでいただいていたいました。



### 「雫宮祭の酒だるみこし」

祭で担がれるみこしは、飛騨地域の酒蔵でつくられた銘柄を記した酒だるみこしとなっています。

実はこのみこし、担ぐ組の人数などに配慮して、大・中・小と3サイズ程あります。また、基本的なスタイルは統一されていますが、その他の飾り付け部分などは担ぎ手の組がそれぞれに行います。

一見同じ酒だるみこしに見えますが、大きさや飾り付けといった細かい部分の違いを探し出して楽しんでみてはいかがでしょうか。

### 「担ぎ手の心意気 法被」

祭を彩る担ぎ手たちの法被。それぞれの心意気表れており、柄に込められた意味や色。素材の違いなど、組によって様々です。

さらに一人一人の着こなしや帯の結び方。中のシャツや履物に至るまで、担ぎ手によっては法被だけでなく細かい部分にまで気を使っています。

ちなみにですが、祭を始めた当初のスタイルはサラシに半股引きと足袋、法被は黒いものを羽織っていたようです。現在は通常の股引きに足袋。サラシではなく鯉口シャツや防寒対策がとれる服に、白い(実行委員会の法被)法被を羽織っているスタイルとなっています。



#### 「ご神体を」

祭のご神体とされる神のしずくは、飛騨一宮水無神社にて神事が執り行われた後、歩荷と呼ばれる2名1組の担ぎ手によって、陣屋前ひろば会場までの全長約7kmの道のりを運ばれます。道中は小走りで、各所で待つ歩荷ヘリレー方式で繋いで行きます。

#### 「2つの会場」

雫宮祭は陣屋前ひろば会場から始まります。この会場では式典の他、ステージイベントやグルメ屋台等の出店があり、観光で陣屋へ訪れた方々をはじめ、雫宮祭のイベントエリアとして多くの方に楽しんでいただいております。

一方、宮前橋河川敷会場ではみこし巡行の折り返し地点となり、こちらでの入水神事や手筒花火といった内容は、この会場でしか見ることができないため、こちらも必見となります。

特に、入水神事は3月と言え凍るような水の冷たさが残る川へ、各組の代表者をご神体を担ぎ入水します。入水後は飛騨高山が誇る祝い唄「めでた」を唄い、祭の無事と新酒のお祝い、五穀豊穡を願います。

#### 「第20回雫宮祭開催にあたり」

雫宮祭実行委員会 会長 都竹 太志

来春、令和5(2023)年3月19日(日)第20回雫宮祭を開催させていただきます。



平成15(2003)年に高山JC発案の元、11月の観光のオフシーズに起爆剤としてスタートしました。高山YEG、JA飛騨青年部も参画し、当初は我々が田植えから稲刈りまで行ったお米を使い、飛騨で一番早く新酒を皆さんに振る舞う、ことを謳い文句にしました。しかし、諸事情からこの祭りを長く続ける為に、第9回から新酒のお祝いと五穀豊穡を祈願しての祭りとして3月開催に変更しました。

雪が解け、春の到来とともに飛騨に元気を呼び込める祭りにしたいと存じますが、まだまだ認知度は低く、呼び物には至っておりません。20回の区切りを機にこの祭りが待ち遠しくなるような祭りにしたいと存じます。その為にも、祭り当日のメイン会場の食ブース、ステージの内容は例年以上に充実したものにします。そして、何よりも、是非お越し頂き、元気いっぱい、神輿と一緒に担ぎ、練り歩きませんか。お待ちしております。



## 事業所訪問

### 株式会社ナガセスッポン養殖場

#### 概 要

代表者：代表取締役 長瀬 麻美子  
所在地：高山市奥飛騨温泉郷平湯362-1  
創業：昭和37年12月25日  
事業内容：すっぽんの養殖と健康食品の販売  
バギーレンタル事業  
従業員数：11名

#### 対 談

ききて 本日は、お忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。

早速ですが、会社の沿革からお聞かせください。

社長 弊社は、創業者の長瀬元吉が、飛騨の厳しくも美しい自然と恵み豊かな温泉に惚れ込んだ平湯温泉にて昭和59年、スッポンの養殖を始め、株式会社ナガセスッポン養殖場を設立したのが始まりです。現在では、スッポンの養殖をはじめ、健康食品の販売、奥飛騨の地域活性化に力を入れています。



社長の長瀬麻美子さん



ナガセスッポンのあゆみ

ききて まずは、スッポン養殖場と健康食品販売への歩みについてお聞かせください。

社長 小さなプレハブ小屋の販売とビニールハウスの養殖場がナガセスッポンの始まりでした。養殖場では、すっぽんを狙ったカラスにビニールを破られることのしばしば。見かけによらず臆病なすっぽん。その小ガメがカラスに連れ去られることもありました。

始めは料理用にと鍋の具材として地元旅館などに卸していましたが、すっぽんを食することで体調が改善されたことを身をもって感じた先代は、多くの人にそのすっぽんの効果を体験してほしいと思い、手軽に飲める製品の開発に取り掛かりました。

特に、すっぽんの脇腹にある、栄養が多く含まれる脂肪を取り出し、純粋なオイルに精製する手法は、先代の度重なる試行錯誤によって導き出された独自の技術です。

下処理されたすっぽんを48時間かけて蒸し焼きにし、その後粉碎して、精製したオイルを練りこんだ製品として『すっぽん球』が誕生しました。

ききて すっぽんを温泉で育てるということは、素晴らしい発想だと思います。

社長 はい。通常の水で育てると大きくなる

のに5,6年かかるのですが、温泉だと1年半で出荷できる大きさに成長します。

**ききて** すっぽんも温泉に浸かって気持ちよくのびのびと育つんでしょね。

温泉を見事に利用したとても素晴らしい事業だと思います。

それでは、次に、社長が現在尽力されているという奥飛騨・平湯温泉の地域活性化のための取り組みについてお聞かせください。

**社 長** まず、第一弾として、6年前から、会社の敷地内に桜の植樹を始めました。現在では、約500本の桜が、毎年5月のGWころ満開になって、多くの人に楽しんでいただいております。

2018年の8月から『オクヒダバギー』のレンタルも始めました。バギーに乗って、平湯温泉を周遊できます。

平湯の自然のいいところを存分に満喫してほしいという思いから誕生したアクティビティです。是非、春の桜を見にきて、オクヒダバギーにも乗っていただきたいです。



平湯さくら

**ききて** 最後に一言お願いします。

**社 長** ここ平湯ですっぽんの事業を始めて40年余り。全国のお客様からたくさんのご支持をいただき、ここまで来ることができました。商品を通して全国の方に平湯温泉を知っていた

だきたいという思いをさらに発展させて、今後いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。温泉の恵を受け、地元の方々の力添えをいただきながらこれからも邁進していく所存です。



オクヒダバギーに取材記者が試乗

#### 取材を終えて

自社の事業だけではなく、平湯温泉の発展を願うそのために尽力されている長瀬社長の姿にとっても感銘を受けました。

オクヒダバギーにも試乗させていただきありがとうございました。

これで、平湯温泉の自然の中を走り回ったらとても気持ちいいと思いました。

桜の季節、紅葉の季節にゆっくりと遊びに来てみたいと感じました。

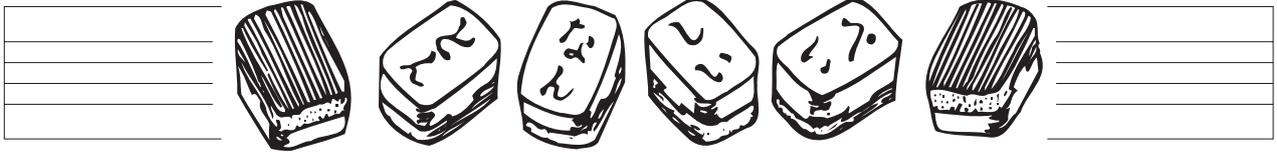
今後の平湯温泉の発展がとても楽しみです。

日本を代表する観光地になることを願っています。



取材の様子

(ききて：佛坂・富川)



## 下呂支部 Machi-Onフェス開催♪♪♪

10月9日(日)に(一社)下呂温泉観光協会が主催する音楽イベント『Machi-Onフェス』が、下呂温泉街飛騨川沿いのしらすぎ緑地公園と今年の4月にオープンした観光交流センター湯めぐり館の2会場で開催されました。

それぞれのステージでは地元の中学校・高校の吹奏楽部や太鼓、また各方面でご活躍されている色々なジャンルのシンガーの方など20以上の演奏者さんに素晴らしい音楽を提供していただきましたし、会場には様々なキッチンカーやテントブースが大集合し、各店には行列ができるほど賑わっていました。そして同時開催で昭和の車を集めた『カーフェスタin GERO』もあり、名車トヨタ



Machi-Onフェス



カーフェスタin GERO

2000GTなど約50台に及ぶ錚々たる顔ぶれのオールドカーが芝生の上を埋め尽くし多くの愛好者が訪れ楽しんでいました。

午後からは雨模様となりましたが、約2000人ものお客様にご来場いただき初めてのイベントとしては盛況に終わることができました。来年はもっとパワーアップした内容で開催できればとスタッフの一人として思っております。ぜひお越しください♪ (千田 記)

## 萩原支部 3年ぶりに開催！ 萩原町商工会「第34回商工祭」

去る10月16日(日)、萩原町商工会による「第34回商工祭」が、萩原振興事務所職員駐車場で開催されました。

例年、9月の第一土曜日の夜に萩原商店街周辺で開催されていましたが、昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。今年は、夏ごろまで開催の可否を検討し、感染症対策を行ったうえで、ようやく10月に開催することができました。

会場では、「うまいもんコーナー」「お買い得コーナー」など萩原地域の事業所による出店はじめ、ステージイベントでは、下呂市民吹奏楽団のオープニングセレモニーはじめ、子どもたちのダンス、地元の女性太鼓演奏、益田清風高校吹奏楽部の演奏が披露されました。

また、今回新たに「はたらくるまコーナー」が設けられ、地元事業者の工事用車両、下呂警察署の協力によるパトカーや災害対策車両などが並び、写真撮影をする家族の姿が見られました。



久しぶりの「商工祭」の開催に、約1,500人の来場者があり、さわやかな秋の一日を楽しんでいました。

来年は、新型コロナウイルス感染症が終息し、もっともっと盛り上がってできることを願っています。 (桂川 記)



## 古川支部 「山中和紙」のコウゾ皮むき

飛騨市河合町で特産品の「山中和紙」の原料となるコウゾの皮むき作業が同町の「山中工房」で行われました。

飛騨の製紙は鎌倉時代から盛んで、金森長近が製紙を奨励したことから飛騨の各地で紙が漉かれるようになりました。その中で最も山の奥で作られていたことから「山中和紙」の名がついたと言われています。

河合町内に20軒以上あった生産農家は明治以降減少し、現在は2軒を残すのみとなりました。

「山中和紙」の特徴でもある製法は、原料の栽培から加工工程のほとんどが手作業で800年以上前から受け継がれてきました。

和紙職人の柏木さんは家族総出で自家栽培のコウゾを11月初め頃に刈り取りして、皮を柔らかくするために釜で2時間半蒸してから一本ずつ丁寧に皮をむいて束にして軒先で乾燥させます。

乾燥してから表面の茶色い部分を剥がして内側の白いところだけにした後、雪ざらしで漂白されます。その後、ノリとなるトロロアオイと混ぜ合わせてようやく紙漉きの工程に入ります。こうして作られた「山中和紙」は地元小学校などの卒業証書にも使われています。  
(小林 記)



## 小坂支部 「ふるさとフェスティバル」新企画で開催！

10月15日(土)、「飛騨小坂」を知ってもらう「コスプレ撮影イベント」を初開催！

廃校になった旧湯屋小学校を使った撮影会や、がんだて公園や滝を背景にした自然の中での撮影会が行われました。当日は快晴で、夏のような陽気となりました。

コスプレ撮影会は、コスプレイヤーがイベントに参加し、そのコスプレイヤーをカメラマンが撮影し情報を配信するもので、全国各地で盛んに行われている人気のイベントです。

当日は、コスプレイヤーが約70名。専属のカメラマンが約50名参加し、飛騨小坂の大自然の中で、色々なポーズをするコスプレイヤーを撮影しSNSで全国に配信しました。本格的な撮影をされる方や趣味で撮影される方などで賑わいました。

参加費は1,000円で、ひめしゃがの湯入浴券・小坂で使用できる商品券・がんだて峡維持協力金が付くお得なイベントです。情報配信した人にはみだらし団子のサービスがあるなど、大変盛り上がりました。

また、同時開催で小坂の街を歩く「ウォーキング」も開催され、地元住民など57名の方が、秋の一日を満喫しました。

(西本 記)



## 青年部会だより

### 第45回岐阜県下法人会青年部会連絡協議会開催

と き：令和4年10月6日（木） ところ：グランヴェール岐山

第45回岐阜県下法人会青年部会連絡協議会が、名古屋国税局課税第二部法人課税課課長 大竹昭博氏、岐阜北税務署長 梅村幸彦氏他多数のご来賓をお招きし（公社）岐阜南法人会青年部会が主管にて開催されました。当青年部会から8名のメンバーが参加し、今年のテーマである「人も企業も長生きの秘訣は「健康」」と題して、単位会青年部会の代表がそれぞれの取組みについて発表しました。

協議会終了後、記念講演会が開催され「企業戦略としての健康経営」と題して経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課係長 大筋暢洋氏を講師にお迎えし講演会が開催されました。

来年度は（一社）中津川法人会青年部会が主管となって協議会が開催される予定です。



加藤県連青連協会長挨拶



協議会の様子

## 女性部会だより

### 第41回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会開催

と き：令和4年10月18日（火） ところ：岐阜グランドホテル

第41回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会が、名古屋国税局課税第二部法人課税課課長 大竹昭博氏、関税務署長 竹谷英明氏他多数のご来賓をお招きし、（一社）中濃法人会女性部会の主管にて開催されました。

当女性部会からは5名の会員が参加し、今年のテーマであります「女性からみたSDGsを考えましょう！」と題して、各単位会女性部会の代表がコロナ禍における社会貢献活動などの事例報告を行いました。

協議会終了後、記念講演にて「SDGsと私たちの暮らし」と題して、講師に岐阜薬科大学名誉教授 稲垣隆司氏をお招きしお話を伺いました。

来年度は当飛騨法人会女性部会が主管となって開催される予定です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



大竹課長の挨拶



佛坂部会長発表の様子

## 女性部会研修会開催

と き：令和4年10月21日（金） ところ：美輝の里（下呂市馬瀬）

例年9月に開催している夏季研修会を、コロナウィルス感染症拡大の影響により10月に延ばし3年ぶりに開催しました。

新たに女性部会長に就任された佛坂部会長よりご挨拶いただいた後、今年7月に着任された高山税務署長 矢澤昇氏を講師にお迎えし、ご自身の経歴や赴任地でのお話など、楽しいお話であったという間の1時間でした。その後同じく7月に着任された安藤統括官も交えて昼食懇談会にて美味しい馬瀬の鮎を楽しみながら懇談しました。



## 税に関する絵はがきコンクール

令和4年度も女性部会主催による「税に関する絵はがきコンクール」が実施され、飛騨法人会青年部会・女性部会が担当した小学6年生の租税教室の対象児童に応募を呼び掛けた5校より72点の応募があり、審査の結果下記の方々が各賞に選ばれました。女性部会長賞の下呂市立金山小学校の長尾さんの作品は岐阜県の審査に進み、単位会代表作品として4月に愛媛県にて開催される法人会全国女性フォーラム会場にて展示されます。

（上位3賞は裏表紙にて紹介）

### ●入賞された皆さん

賞	学 校 名	氏 名
女性部会長賞（県の審査へ）	下呂市立金山小学校	長尾美侑さん
高山税務署長賞	下呂市立金山小学校	阿部果音さん
飛騨法人会長賞	下呂市立金山小学校	細江亜生さん
副 部 会 長 賞	下呂市立金山小学校	藤掛瑠菜さん
	下呂市立金山小学校	兵藤夕馬さん
優 秀 賞	下呂市立金山小学校	山崎月子さん
	下呂市立金山小学校	今井宏哉さん
	下呂市立金山小学校	刘思彤さん
	下呂市立尾崎小学校	熊崎結夏さん
	高山市立清見小学校	森下陽向さん
	高山市立丹生川小学校	下谷旺大さん

# 企業防衛・福利厚生目的に 法人会のビジネスガードシリーズ



AIG 損保

地域社会に貢献する

## 法人会の自動車保険

AIG損害保険株式会社は、  
充実の補償とサービスで、法人会の会員企業を  
自動車に関する様々なリスクからお守りします。



この広告は保険の概要をご説明したものです。

お問い合わせ・お申し込みは

### AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

<https://www.aig.co.jp/sonpo>



### 岐阜支店

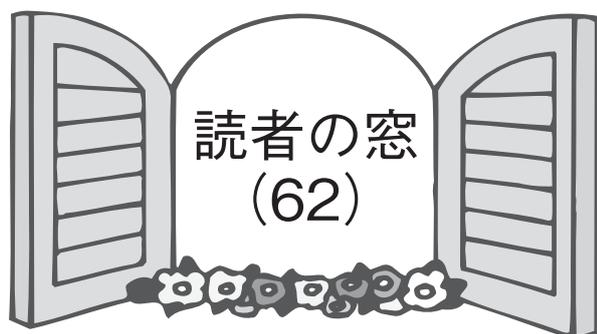
〒500-8073

岐阜県岐阜市泉町41 富士火災岐阜ビル3F

TEL.058-262-4771 FAX.058-262-4781

午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

(22-073009)



このコーナーは、読者の皆さんのコーナーです。  
税金への色々な主張・ご意見・アイディア・気の利いた写真等を広く会員のみな様より投稿していただきたく、多くの投稿をお待ちしています。  
投稿は(公社)飛騨法人会まで、FAX・Eメールにてお願いします。

F A X 0577-33-1093

E-mail hidahojn@siren.ocn.ne.jp

## マイナポイントについて

高山市 30代 女性

マイナンバーカードを健康保険証としての利用申込と公金受取口座の登録をするとマイナポイントが付与されます。

私自身は、あまり抵抗なく普段使用できるポイントがもらえるのであれば!と早々に登録を行い、母や祖母も含めて手続きをしました。

国からの付与なので、自分の納めている税金も少しは含まれていると思い、なるべく取りこぼしなく欲しいなと手続きなどを行っていました。

友人などに会った時に話をすると、半分以上はまだ手続きしていないという答えが返ってくるため、理由を聞くと「何かわからないから怖い」、「単純に面倒」、「やり方知らないから」のような理由が多く、その場でアプリややり方を説明すると「ポイントもらえるならお得やしやるわ!」となる子が多いです。

30代前半でアプリや電子決済などは使い慣れている世代でも、なかなか手続きを行っていないんだなーと改めて感じたため、一番登録や手続きがスムーズに行える私たちの世代に向けても情報発信に力を入れて頂ければもう少し登録なども増えていくのでは?と感じました。

## アフターコロナにおける観光地としての課題

高山市 50代 男性

当店は高山市の市内商店街に店舗を構えております。コロナ渦前の観光客が多い時には、お土産物店ではないものの、それなりに恩恵を受けておりましたが、ここ数年、売上の厳しい状態が続いていました。最近、少しずつコロナ渦が落ち着いてきたお陰で日本人観光客が増えてきており、入国制限の緩和もあったので外国人の姿も見かけるようになりました。けれども、それと同時にコロナという名の下で先送りされていた問題が私の中で思い出されてきました。それは、ごみの捨て場所とトイレが少ないという問題です。わたしのお店の前にも観光客のものと思われるゴミ、空き缶がよく捨ててあります。また、よく突然、買い物に来た訳でもないのにトイレを貸してもらえないかと観光客が駆け込んできます。これらは一概に観光客のマナーが悪いという訳でもないと考えています。国や県、市、また民間の様々な団体、店舗がキャンペーンなどを打ち出し多くの観光客が日本へ、そして高山市へ来ていただくことは非常に喜ばしいことです。観光客の方にはこの土地の良さを知っていただき、楽しんでいただくことで、この地域も潤います。ただ、表では多くの観光客に来ていただくようPRし、商店街の店舗も含め土産物店、飲食店では購買を煽りながらもゴミ箱、トイレ、そして喫煙場所が圧倒的に少ないのです。例えば小さなお子様連れの家族など使用済のおむつなどどうするのでしょうか。結局はホテルなど宿泊場所に置き捨てていくのではないかと思います。観光客の皆様はトイレに行きたくてもどこにいったってよいかかわからず、たくさんの買い物をされてゴミが発生しても捨てる場所がなく困っているのではないのでしょうか。間違いなく数年後には以前の高山のように国内外からの観光客で賑わいが戻ってくるはずですが、アフターコロナにおける有名観光地として来ていただく観光客の為にトイレやごみ捨て場所などのハード&ソフトの充実を是非、税金で整備していただくことが必要なのではと強く思っております。

## 令和4年度 税に関する絵はがきコンクール 入賞作品



(公社) 飛驒法人会女性部会長賞

下呂市立金山小学校 長尾 美侑 さん



高山税務署長賞

下呂市立金山小学校 阿部 果音 さん



(公社) 飛驒法人会会長賞

下呂市立金山小学校 細江 亜生 さん

### 編集後記

■ コロナウイルス感染症の第7波が落ち着き、全国旅割等の観光活性化も行われイベント活動も行われてきましたが、ここにきて第8波が迫ってきています。コロナウイルス感染症の影響はなかなか収まらないのに加えて、

ウクライナ、エネルギー高、円安等の問題も出ていて、皆さん困っている

ことと思います。政府は、経済対策として多くの予算を付けていますが、その財源について心配になります。これからの時代への考え方をを変えることを一歩ずつ行うことが必要だと思います。

■ 今年も「税を知る週間」が開催されました。納税表彰を受けられた皆さんおめでとうございます。スピードが速い変革の中、皆様のアイデアを出していただきこれからの法人会活動を牽引していただきたいと思っています。

■ 休憩室の雫宮祭、「とんなんしいぺい」の記事等、コロナウイルス感染症で低調だったイベントが行えるようになり良かったです。色々なイベントは、地域に活力を与えてくれます。以前のように活発なイベントができることを期待しています。

■ 今年もCOP27(国連気候変動枠組条約第27回締約国会議)がエジプトで開催されました。その中、気候変動で打撃を受けた国々へ資金援助を行う「損失と被害」基金の設立が提案されています。私たちの税金もその基金に使われると思います。国内ばかりでなく国際的な負担が今後増えていくのではと感じました。(H.S)



令和4年11月 公益社団法人 飛驒法人会 広報委員会

住 宏 夫 長瀬 栄二郎 下畑 了三 水口 邦博 加藤 久人 千田 純弘  
桂川 卓也 二村 治秀 池畑 尚哉 小林 正和 追分 英輔 佛坂 尚子  
富川 由希子 伊藤 順子